

かみ

す

紙すきは好き？

にほん てんとうこうげい
～日本の伝統工芸にふれる～

みんなは、いつも「紙」を使うよね。

でも「紙」を作ったことがあるかな？

紙、とくに和紙をつくることを「紙すき」というんだ。

紙すきは西暦610年に朝鮮から

やってきたと言われている。

紙にはさまざまな歴史があり、

使い方や紙質にもたくさんの

変化があったんだ。

今回は美しい和紙を使った作品を見て、

和紙について学ぼう。

そして自分の手で

「紙すき」を体験してみよう！

日時：12月25日(水)
7:40～15:30頃(詳細は別紙にてお知らせします。)

場所：豊田市小原和紙のふるさと

受講費：9,900円

学年：小1～小6

定員：10人

＜保護者の方へ＞

今回は、「SSK 野外講座」として、豊田市小原和紙のふるさとを訪問します。普段何気なく使っている紙ですが、「紙」といっても様々な種類があり、歴史があります。実は日本の和紙の紙すき技術は、ユネスコ無形文化遺産に登録されています。登録申請の目的の1つには、技術後継者不足の解消があります。「紙すき」の後継者問題がかなり深刻なものとなっているからです。今回は豊田市小原和紙のふるさとへの訪問を通して、紙について学んでいただけます。まだ日本の伝統技術に触れ、その問題についても考えていくひとつのきっかけとなることを願っております。

※お申込みの際は、火～木13:00～17:00、土9:30～18:30の間にお電話ください。

※参加費は、内部生の方は2月の授業料と合わせて口座振替させていただきます。

外部生の方は、請求書をお送りさせていただきますので、お振込みでのお支払いとなります。

※定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

※12月1日よりキャンセル料が発生いたしますので、ご了承ください。



随時受付中

052-800-0931

シーガールスクール2nd